

MCS税理士法人立川事務所通信

7月号 VOL. 071

MCS税理士法人立川事務所

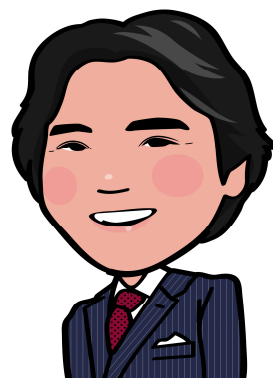
〒190-0023

立川市柴崎町 3-11-4 千代田生命立川ビル 4 階

電話：042-595-7671 F A X：042-528-6949

<http://www.mcs-office.jp> mail.info@mcs-office.jp

相続専用 HP：<http://www.souzokushien110.com/>

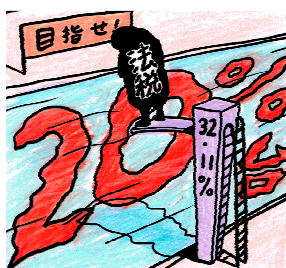


外国に行って初めてまたは改めて「日本の良さ」に気付いたという方は少なくないでしょう。食に恵まれ、四季折々に様々な楽しみがあり、治安もよくて思いやりのある国民性のこの国に生まれてくる確率は約60分の1、僅か1.7%だそうです。それを思うと日本に生まれた幸運につづく感謝したくなる今日この頃です。

【法人税の税率が引き下げられました】

デフレ脱却と経済再生をより確実なものにしていくことを目的とした平成二十七年年度税制改正には、「法人税改革」「住宅市場の活性化等のための税制上の措置」などがあります。その中でも注目したいのが法人税の税率改正でしょう。今回の改正では「稼ぐ力のある企業などの税負担を軽減することで法人課税を成長志向型の構造に変える」といった狙いがあるそうです。法人税率の引き下げは平成二十七年四月一日以後に開始する事業年度において適用され、これまでの25.5%から23.9%になりました。また所得金額のうち年800万円以下の部分に対する税率19%が15%になる中小法人等の軽減税率の特例は、適用期限が2年延長されました。これらにより国と地方を通じた法人実効税率は32.11%になります。財務省による2014年3月現在のデータでは、国と地方を合わせた法人税率はアメリカ40.75%、ドイツ29.59%、中国25%、韓国24.2%となっています。

なおアメリカでは州税に加えて一部の市で市法人税が課される場合があります。ニューヨーク市では連邦税・州税・市税を合わせた税率は45.67%となります。また一部の州では法人所得課税が課されない場合もありネバダ州では税率が35%になります。今後の日本は経済の好循環を実現するために、数年で法人実効税率を20%台まで引き下げることを目指しています。



【「サンプル品」を有料提供するサービスが好評！】



サンプル品や試供品を消費者に届ける「サンプル百貨店」では、そのお試し費用を消費者が負担する『ちょっプル』が好評です。サンプル百貨店の品揃えは食品から化粧品までと幅広い上に有名企業からの提供が多く安心感があります。そのせいもあって『ちょっプル』のリピーターは増え続けています。購入後、消費者は意見や要望を企業にフィードバックし、企業はそれを生の声と捉えて製品開発に活かしています。良品に対する意識の高さが相乗効果を上げているようです。

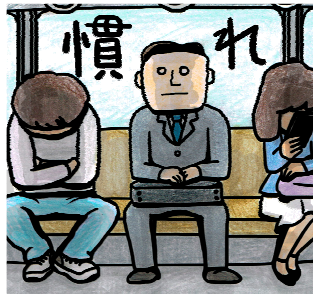
【今月の教えてキーワード：リバースモーゲージ】

自宅を担保に老後資金を借り、自分の死後に担保物件を売却して一括返済するローンのこと。自宅に住み続けられるのがメリットで、資金を年金のように分割して受け取ることもできる。日本では1981年に東京都武蔵野市、2002年に厚生労働省が導入し、近年では民間金融機関での取り扱いも増えていく。利用にあたっては金利上昇や地価下落といった市況の変化、長生きすることによる資金不足などにも考慮する必要がある。

【自分に「次のステージ」を用意する】

スピードが鈍るとき、物事が止まるとき、私たちの中では思考停止が起こっているそうです。その理由は主に「慣れ」とのこと。毎日新しい場所に出掛け、新しい人に会い、新しい出来事が起こる。そんな刺激的な日々を過ごしている人はそうそういません。毎日同じ時間に同じ場所へ出勤し、いつもの仕事をこなす日々。

商売も長く続けていけば多かれ少なかれ慣れてくるのは当然ですし、要領がよくなって上手に手を抜くことを覚えるかもしれません。しかし、思考停止の状態では仕事をしていても達成感や充実感



は得られないでしょう。同じことをしながらも慣れないためにはどうすればいいか。ひとつは目的意識を持つことではないでしょうか。小さなことでもいいので、「今日これだけは絶対にやり遂げよう」という明確な目的意識を持って仕事に取り組む。今さらな話ですが、漫然とできることでもあえて目的意識を持つことで、やり終わったときには達成感が得られます。達成感を味わうと脳ではモチベーション系のドーパミンが活発に働き、やる気が出るそうです。要するに達成感とは脳の活性化には重要な要素であり、次のモチベーションへの架け橋でもあるのです。人からの評価でも達成感とは味わえますが、「与えられるもの」にはいずれ慣れてしまうのが人間の性です。ましてや自分が思い描くように評価してもらえなければテンションは上がらないので、他者の評価を期待するのも思考停止に陥る原因です。最良の方法は、達成感を得てやる気になる仕組みを自分で作っておくこと。つまりそれが「目的意識」です。

日々、目的意識を持って仕事に取り組み、自分で自分を評価して達成感を味わう。仕事の充実とは小さな達成感の積み重ねにほかなりません。その積み重ねた達成感が自信となって新たな意欲を生むので次が見えてくるのです。商売に慣れは禁物です。自分に目的意識という「次のステージ」を用意できる人は、間違いなく「慣れ」とは無縁でいられるでしょう。

家に帰って家族を愛してあげてください

今を生きる!

先人の言葉

カトリック教会の修道女であるマザー・テレサの言葉。それぞれの家族が愛で溢れば、やがてそれが大きな愛の輪となる。まずは自分の身の周りに目を向けよう。

【火花】

「笑い」とは何か、「面白い」とは何なのか。現役のお笑い芸人である又吉直樹氏が純文学を書いたということでも話題になった小説です。セリフごと書かれた漫才の面白さ、情熱や葛藤にもリアリティがあり、何回も読み返したくなる作品です。

